＜第 4121 回＞
目的地：三郎岳（室生）
担当者：鹿田裕子
実施日：2021 年 4 月 10 日(土)
形　式：日帰りハイキング
費　用：¥2,900,-
参加者：13 名　鈴木雅子・高橋稔・足立俊瑞・柴﨑美登里・島崎美奈子・西村寛彦・熊谷剛・南美幸・赤松朋子・脇門律子・古川武・岩谷多恵子・鹿田裕子
天　気：晴れ
行　程：
JR 大阪駅（環状線外回り・京橋・鶴橋方面）（7：36）⇒鶴橋（7：52 着）（7：55）
⇒（8：46 着）近鉄榛原駅（8：50）⇒高井バス停（9：00）→佛隆寺（9：40）（休憩）
→小峠（10：30）→高城山（11：08）→三郎岳（昼食）（12：00）→石割峠（13：00）
→千本杉（14：20）→高井バス停（15：07）⇒近鉄榛原駅（15：30 解散）

感　想：
　4 月の上旬、晴天の例会になりました。寒の戻りで登山にはちょうど良いさわやかな気温でした。
当初の計画では榛原駅から徒歩で佛隆寺に向かう予定でしたが、車道歩きが危険な個所があるため、駅からタクシーに分乗して高井のバス停まで移動しました。高井のバス停からは舗装道路を 30 分ほどゆるやかに登っていくと、佛隆寺へ到着。予想していたことでしたが、今年の暑さでお目当ての千年桜はすでに散っており、残念な結果になりました。
　桜もないので佛隆寺には立ち寄らず、そのまま高城山への登山口へと向かいました。集落の中を抜けるわかりづらい道でしたが、30 分ほどかけて登山口へ着きました。舗装道路からいきなりの急登の山道になります。40 分ほど登って、高城山の山頂へ到達しました。馬酔木の花がたくさん咲いていてきれいでした。
　高城山から三郎岳へと向かう道中は小さなアップダウンの連続で足にくる道ですが、杉木立の中の雰囲気のよい道です。三郎岳へ登る道はまたも急登になり、特に最後の登りは登りごたえのある坂道でした。
　三郎岳からは金剛山から大峰山系までぐるりと一望でき、すばらしい景色でした。あまり知られていない山だと思っていましたが、コースもよく整備され、道標も多く、山頂でも他の登山者にも出会うなど、実は人気の山のようです。
　その後ピストンのつもりでしたが、タクシー利用で時間に余裕ができたこともあり、そのまま伊勢本街道へと降りることになりました。鎖場のある急降下な道でしたが、無事に下山できました。そのまま平坦な伊勢本街道を通って高井のバス停に向かいました。途中で高井の千本杉という県指定の天然記念物の巨大な杉も見物でき、桜の代わりによい思い出になりました。最後もバスの便がないことから、タクシーにて榛原駅に向かい、解散しました。
　今回またも少し道に迷ってしまい、反省点も多い例会でしたが、皆様の助けと眺望の良さに救われました。ご参加頂いた皆様、ありがとうございました。